

医療現場と開発企業を橋渡ししませんか？ ～アイデアボックスがお手伝いします～

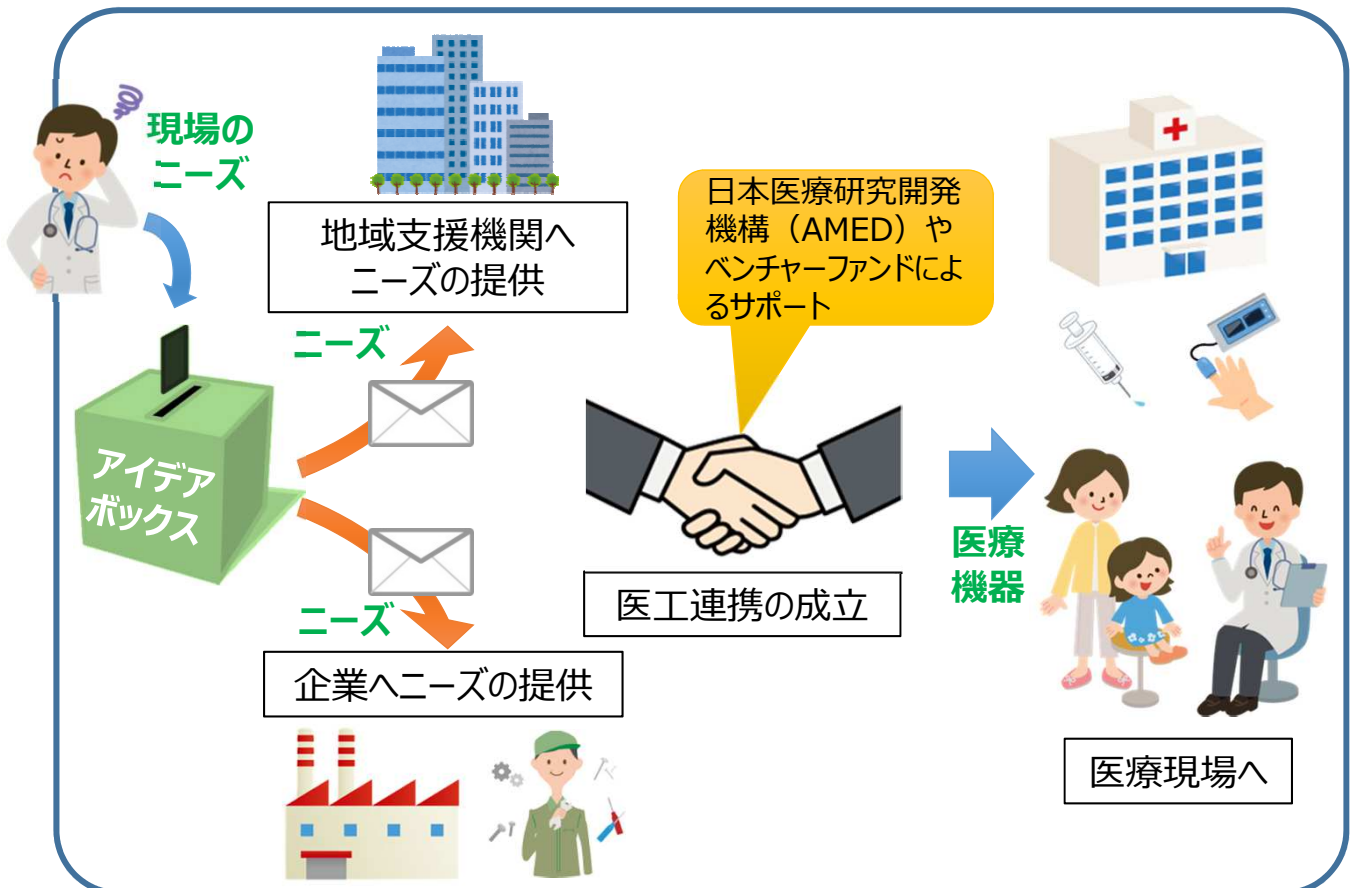
こんな医療機器があれば便利なのに・・・
こんな医療機器があればもっと良い診断・治療ができるのに・・・



医療機器の開発に挑戦してみたいけど、どんなものが売れるのか・・・さっぱりわからないよ・・・

大切なそのニーズ、活かしましょう アイデアボックスをご活用ください！

<https://www.med-device.jp/db/>



医療現場のニーズを医療機器の開発企業へ橋渡し

～ 医療現場のニーズを起点とした、医工連携の活性化へ ～

「アイデアボックス」に登録されたニーズを解決できそうな企業はないでしょうか？ マッチングを成立させて、医療現場の課題解決に繋がる新たな医療機器の開発ができないでしょうか？ **AMEDは医療現場のニーズの企業への橋渡しを支援します。**

アイデアボックスを活用したニーズ収集から企業への橋渡しの流れ



- ①医療従事者の方々に、AMEDの医療機器開発支援ネットワークポータルサイト（MEDIC）に設置された「アイデアボックス」にアクセスして医療現場のニーズを登録していただきます。（コーディネーターの方による代理登録も可能です！）

[\(https://www.med-device.jp/db/\)](https://www.med-device.jp/db/)

- ②有識者がニーズについて**妥当性を評価**します。（年6回）

- ③AMEDは医工連携を担うコーディネーターに対し、**ニーズ情報と評価結果等を「アイデアボックス」で先行的に公開**します。（先行公開期間：1ヶ月間を予定）

- ④先行公開期間終了後、AMEDは「アイデアボックス」に登録された情報を**開発企業等に対して公開**します。

- ⑤**マッチングした企業とニーズ登録者が共同開発することも可能**です。
開発テーマによってはAMEDの事業※に採択される可能性があります。



※ AMEDでは医療機器開発に関する様々な支援事業を実施しています。詳しくはホームページをご参照下さい。（<http://www.amed.go.jp/>）

お問い合わせ先

日本医療研究開発機構委託 医工連携事業化推進事業

担当：株式会社三菱総合研究所 陳、山口、藤井

TEL：03-6705-6159/E-mail：amed-need@mri.co.jp



国立研究開発法人 日本医療研究開発機構
Japan Agency for Medical Research and Development